

ごみ焼却場
(甘南備園)

**基本構想と異なる負担では
答 市が主体的に使うもの**

西畑 利彦 議員
(共産党)



北陸新幹線

**新幹線より路線バス充実を
答 新幹線による発展に期待**

次田 典子 議員
(無会派)

〔理事〕 新幹線の受け入れは市単独では決められない。

〔副理〕 私は8月に文科省を訪問し、夜間中学校設置は都道府県1校に1校と定めず各政令指定都市と都道府県にレベルアップすべきだと要望した。山城地域でわかつているだけで未就学者が780人だが、不登校、形式卒業者を含めるともっと多い。ニーズ調査に對し市の現状を府にも伝え早く設置できるようにすべきだ。

〔教育長〕 府教委に協力する。

〔副理〕 7月愛知県で小学1年生が熱中症で死亡した。8月新幼稚園では水筒も持たせずに炎天下を歩かせる行事を実施した。夏休みの登校、登園も見直すべきだ。

〔教育部長〕 各校園長に改めて指導していきたい。

〔理事〕 要した。不要不急の行動について教訓を得た。また、倉敷市真備町が本市と地形が似ていることも教訓すべき。

〔危機管理監〕 指摘のとおり、企業にも話を。まずは自分の命は自分で守るといふ意識を高める。

〔副理〕 田辺中央北側の整備は倉敷市の教訓を学び、新田辺東・西住宅の避難場所も考慮した盛土構造とすべき。組合運営で支障があるのか。

〔建設部長〕 コストがかかり土地利用がしにくいなどの問題がある。

〔副理〕 30年は小学校でのプール利用が暑さから短くなった日よけなど設けられないか。

〔教育部長〕 必要な授業時間は確保された。各学校には日よけの設備がある。

決算特別委員会設置

定例会最終日には、平成29年度一般会計のほか、7つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案、計9件が市長から追加提案されました。市議会は、7人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置し、決算認定案9件を付託した上で閉会中に審査することとしました。

また、同特別委員会は正副委員長互選を行い、委員長及び副委員長を選出した上で、審査日程を10月4日、17日、22日、25日、31日の5日間とすることに決定しました。

なお、各決算認定案に沿って、29年度に実施された各種事業の検証と予算の執行について審査を行い、12月定例会の本会議において、委員長から審査結果が報告され、全議員による採決を行う予定です。

じん芥収集車



高規格救急自動車



普賢寺ふれあいの駅トイレ等施設整備



『決算特別委員会の構成』

委員長：市田 博 (一新会)
副委員長：岡本 亮一 (日本共産党京田辺市議会議員団)
委員：上田 毅 (一新会)
河田 美穂 (公明党)
西畑 利彦 (日本共産党京田辺市議会議員団)
松村 博司 (一新会)
米澤 修司 (みらい京田辺)

市営住宅長寿命化事業



水辺の散策路整備



高機能消防指令システム

